

金属床義歯のご案内

入れ歯の土台となる部分（床）を金属で作る入れ歯のことです。

入れ歯には大きく分けて2つの方法があります。入れ歯の土台を金属で作る金属床（自由診療）と、レジン（プラスチック）で作るレジン床（保険診療）です。

金属床はレジン床に比べ、丈夫な素材である金属を使うため快適で、たわまず、丈夫な入れ歯を作ることが可能となります。

金属ならではの薄い仕上がりは違和感を少なくし、口のなかを広く感じさせ、熱の伝わりも良いので一層おいしく食事を楽しむことができます。

金属の特徴と料金（保健外）

コバルトクロム床 …… **¥220,000**（税込）（総義歯）

一般的な金属床で、レジン床（保険診療）よりも薄く作ることができます。（チタン床よりも多少重くなります。）

チタン床 …… **¥275,000**（税込）（総義歯）

コバルトクロム床より更に丈夫で軽い金属床です。とても軽く、薄く作る事ができ、強度もあります。

